

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物は直接法による定額法で減価償却を実施している。

建物以外は直接法による定率法で減価償却を実施している。

(2) 消費税の会計処理方法

消費税込額で表示している。

2. 基本財産及び特定資産等の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産等の増減額及びその残高は、次のとおりである。

単位：円

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,072,033	0	0	5,072,033
小 計	5,072,033	0	0	5,072,033
特定資産				
退職給付引当資金三菱	1,156,887	381,530	0	1,538,417
会館取得積立資金三菱	15,000,000	0	0	15,000,000
会館取得積立資金JA	13,003,806	10,001,300	0	23,005,106
小 計	29,160,693	10,382,830	0	39,543,523
合 計	34,232,726	10,382,830	0	44,615,556

3. 固定資産の取得価額等、当期減価償却額、当期末残高は、次のとおりである。

単位：円

科 目	取得価額	当期増加額	減価償却費	当期末残高
建 物	23,021,337	0	1,686,743	6,715,918
車 両	1,141,943	1,141,943	523,390	618,553
器具備品	3,017,910	0	311,832	142,231
合 計	27,181,190	1,141,943	2,521,965	7,476,702